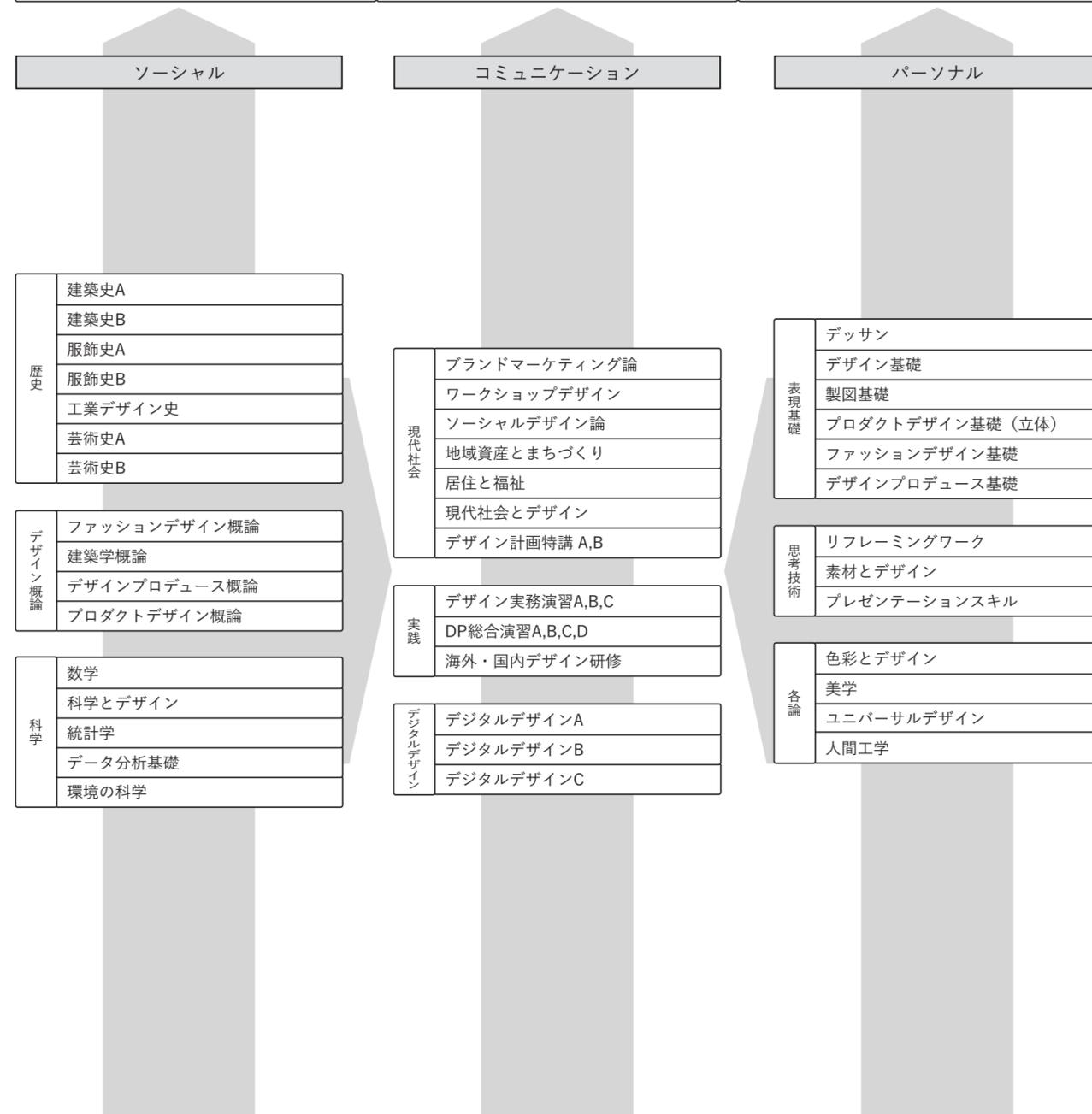
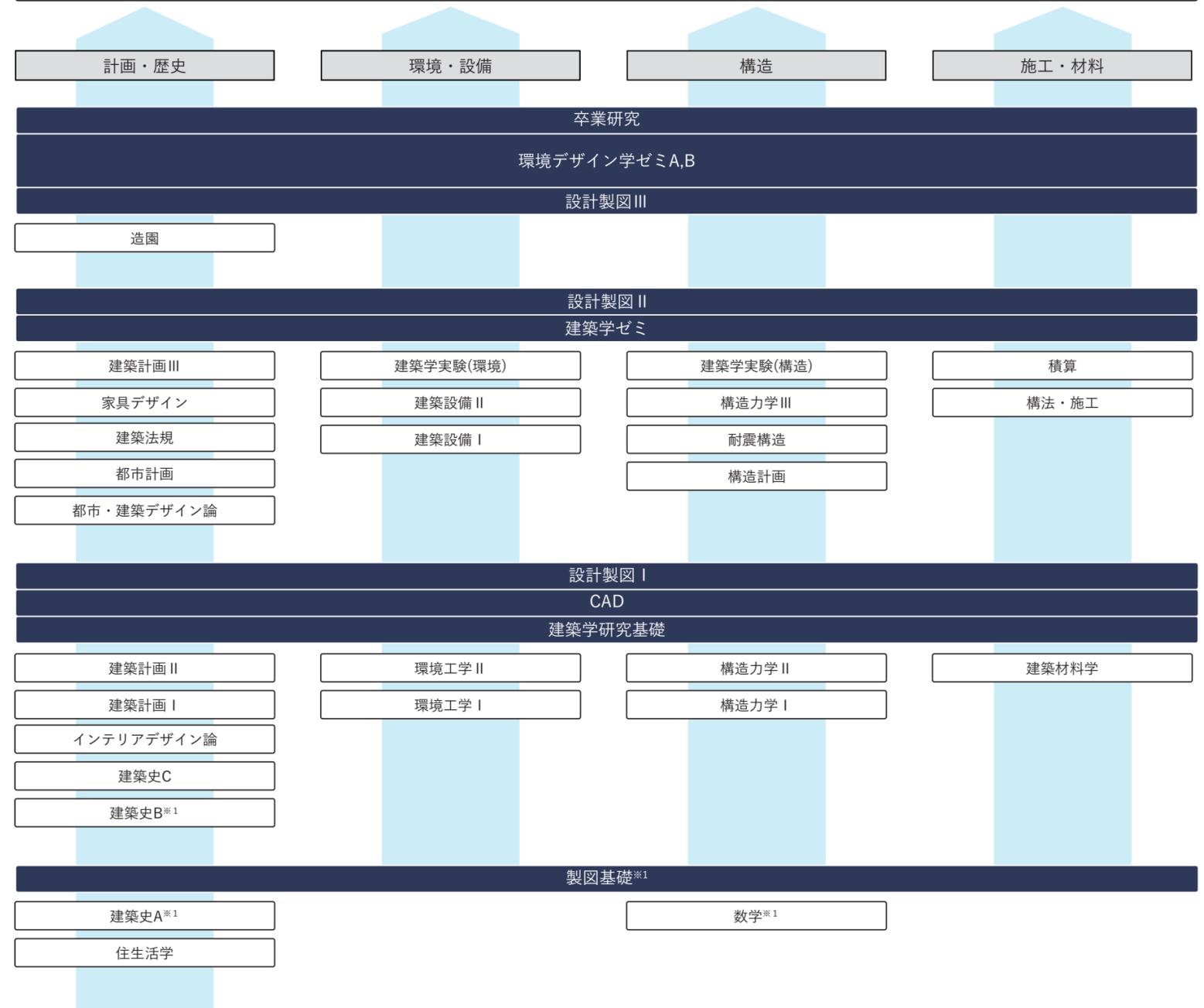


建築・インテリアデザインコース

学科共通コア科目 一般教養科目群・外国語科目群		
[自主・自律]	[協働・調和]	
DP1 社会における課題や要望を発見し、分野を跨いだ幅広い知見に基づき、調査及び分析を行うことができる。	DP3 自己の能力・特性を生かし、チームの一員として多様な人々と協働できる。	DP2 他者に対して自らの考えを伝えるためのスキルを修得し、活用することができる。



コース専門科目
[知識・技能]
DP4 国際的に通用する建築技術者として、社会と産業の発展に寄与するとともに、デザインにより空間の魅力を創出することができる。



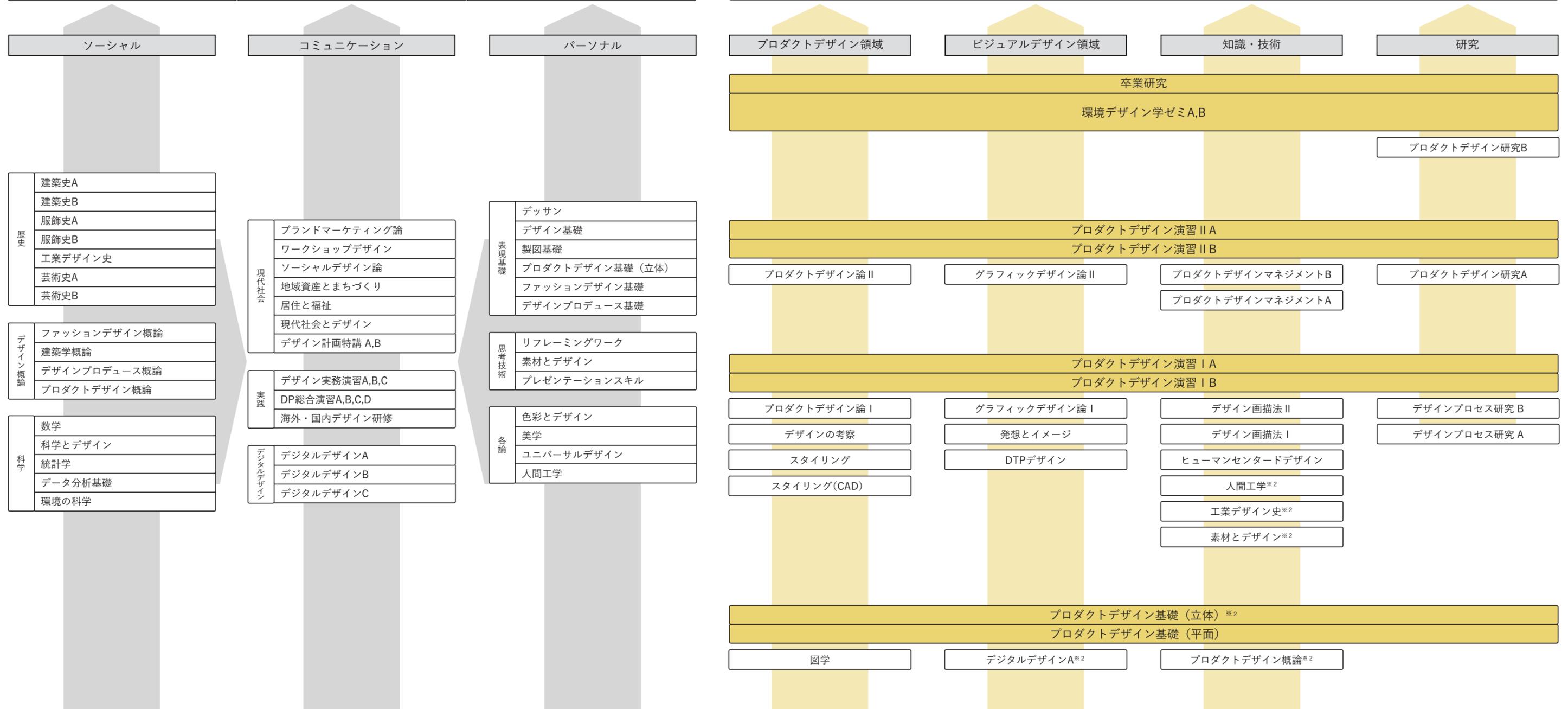
これは、環境デザイン学科が示す「ディプロマ・ポリシー」に沿って科目を配置したものです。

※1：学科コアと併記、コース必修科目

プロダクトデザインコース

学科共通コア科目 一般教養科目群・外国語科目群		
[自主・自律]	[協働・調和]	
<p>DP1 社会における課題や要望を発見し、分野を跨いだ幅広い知見に基づき、調査及び分析を行うことができる。</p>	<p>DP3 自己の能力・特性を生かし、チームの一員として多様な人々と協働できる。</p>	<p>DP2 他者に対して自らの考えを伝達するためのスキルを修得し、活用することができる。</p>

コース専門科目
[知識・技能]
<p>DP5 発想を形にする表現力を身に付け、社会へプロダクトを提案することができる。</p>



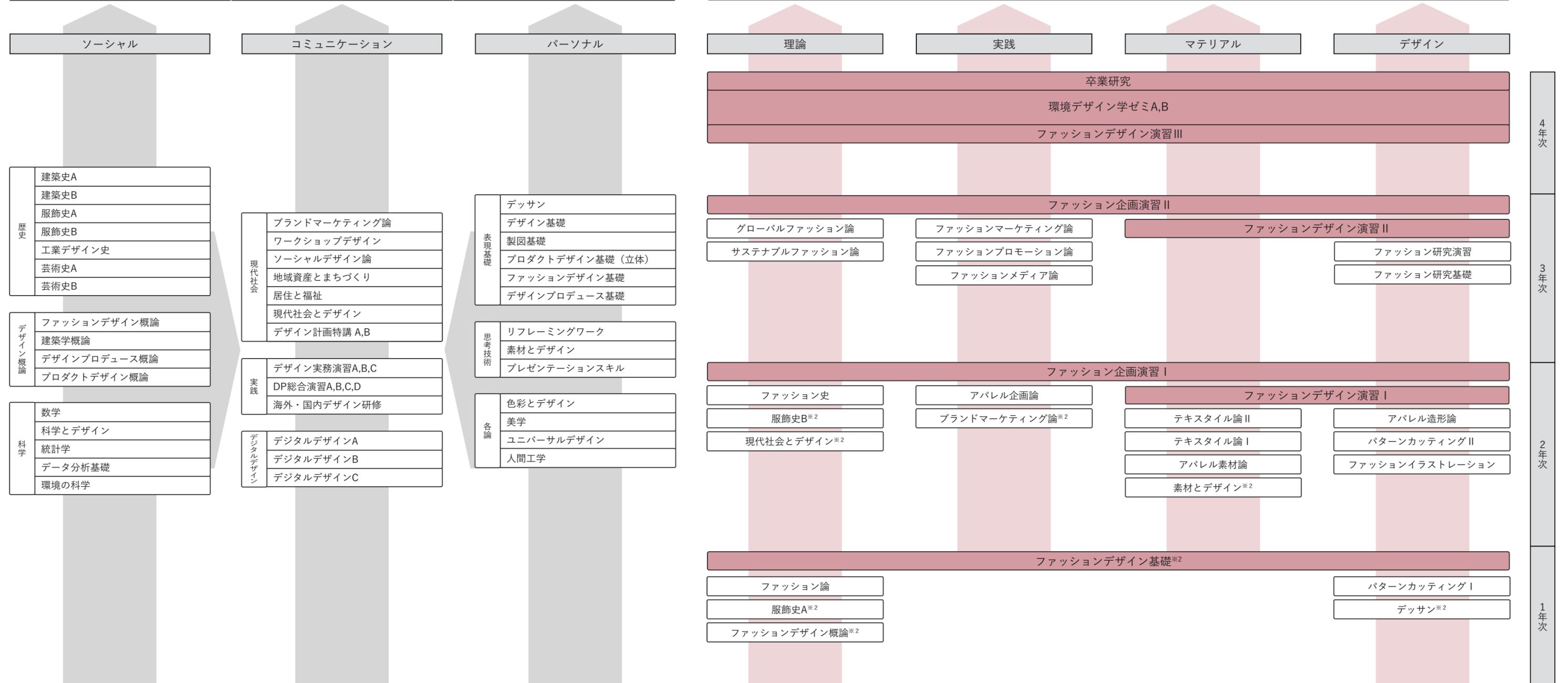
これは、環境デザイン学科が示す「ディプロマ・ポリシー」に沿って科目を配置したものです。

※2：学科コアと併記、コース履修推奨科目

ファッションデザインマネジメントコース

学科共通コア科目 一般教養科目群・外国語科目群		
[自主・自律]	[協働・調和]	
DP1 社会における課題や要望を発見し、分野を跨いだ幅広い知見に基づき、調査及び分析を行うことができる。	DP3 自己の能力・特性を生かし、チームの一員として多様な人々と協働できる。	DP2 他者に対して自らの考えを伝えるためのスキルを修得し、活用することができる。

コース専門科目
[知識・技能]
DP6 ファッションデザインの知識と技術をもって時代と向き合い、これからの装いやライフスタイルのビジョンを示すことができる。

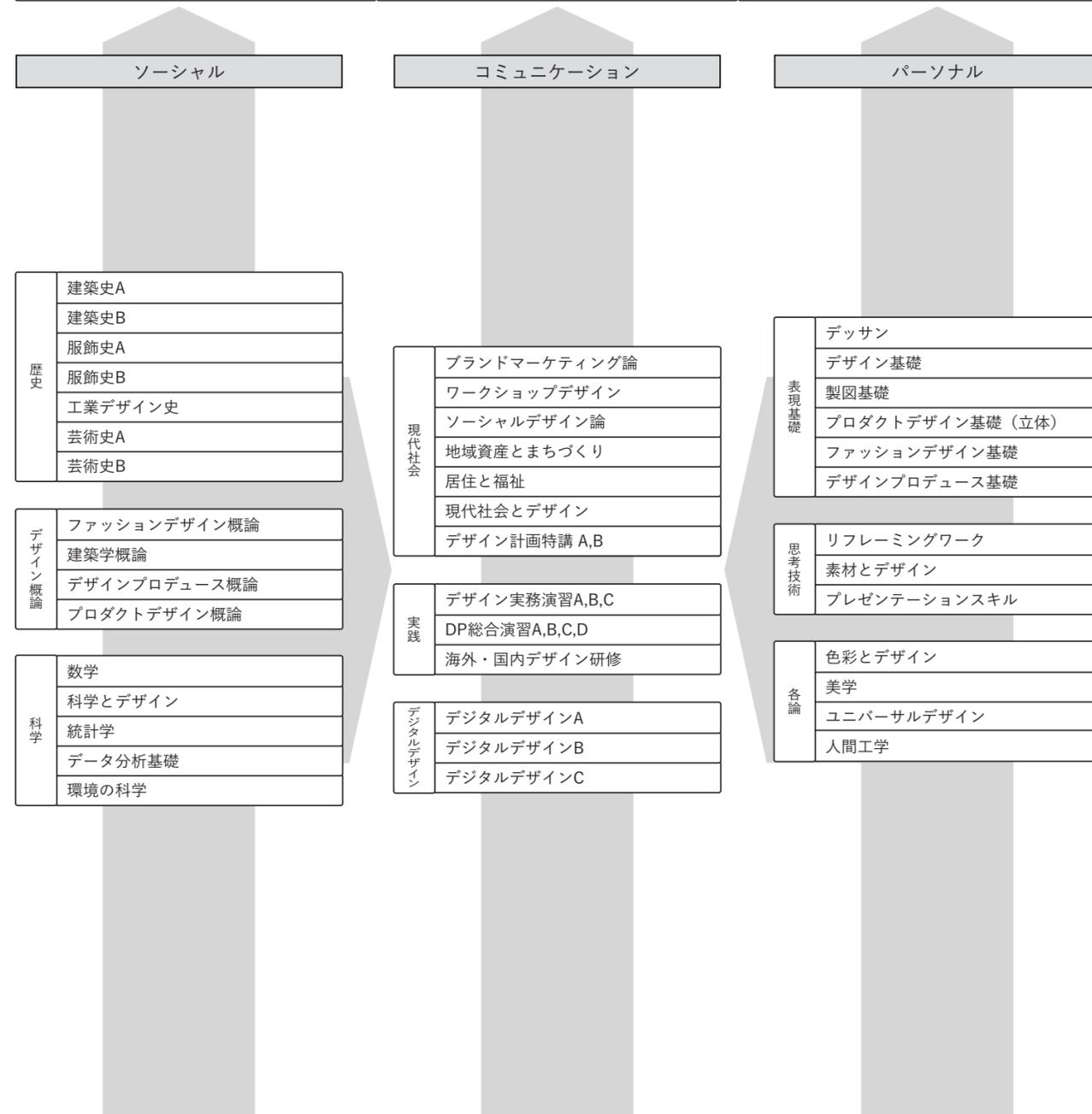


これは、環境デザイン学科が示す「ディプロマ・ポリシー」に沿って科目を配置したものです。

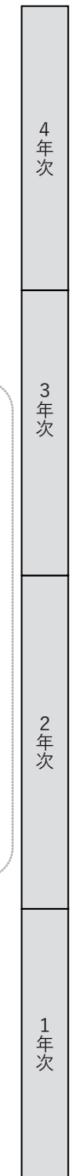
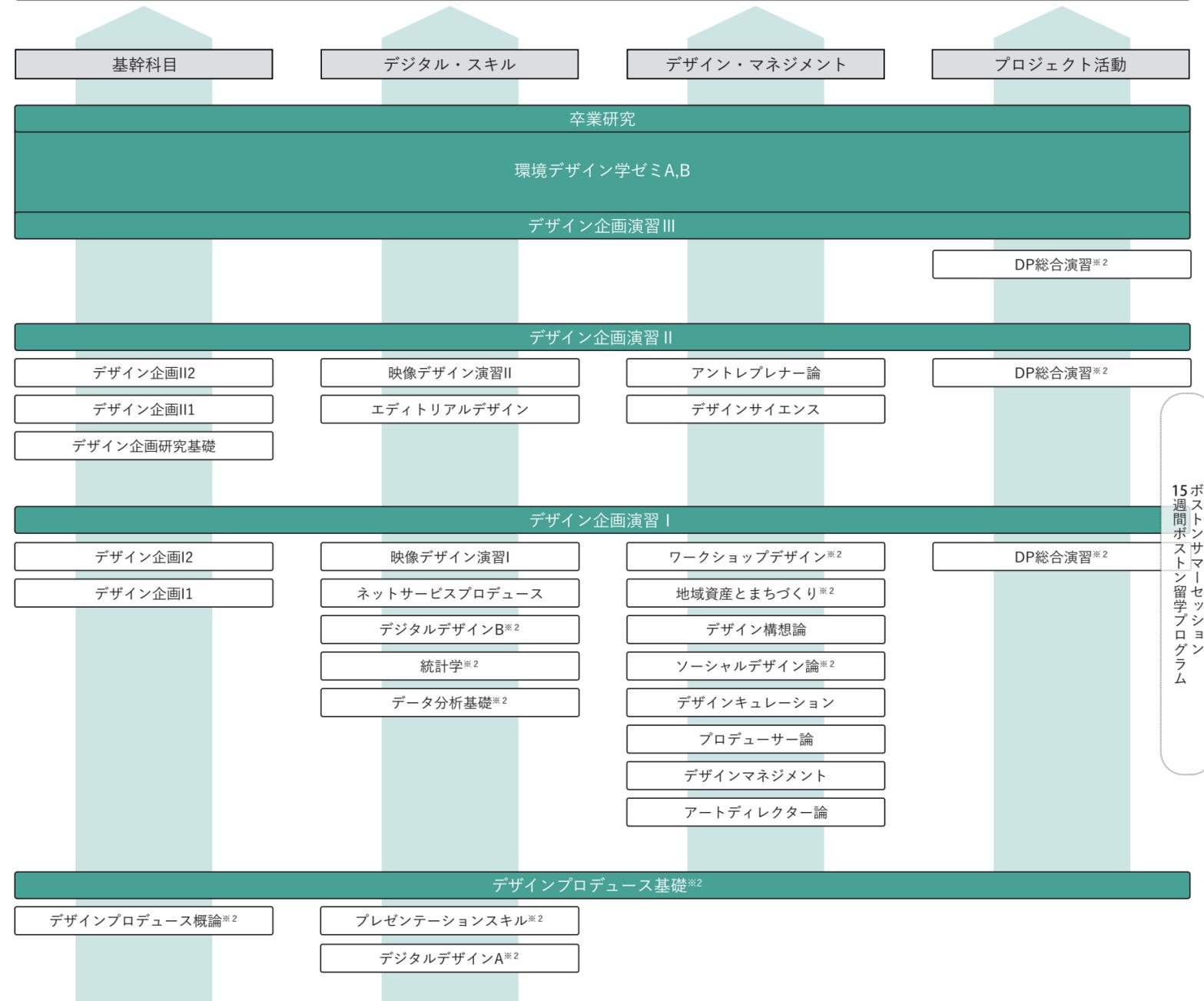
※2：学科コアと併記、コース履修推奨科目

デザインプロデュースコース

学科共通コア科目 一般教養科目群・外国語科目群		
[自主・自律]	[協働・調和]	
DP1 社会における課題や要望を発見し、分野を跨いだ幅広い知見に基づき、調査及び分析を行うことができる。	DP3 自己の能力・特性を生かし、チームの一員として多様な人々と協働できる。	DP2 他者に対して自らの考えを伝達するためのスキルを修得し、活用することができる。



コース専門科目 [知識・技能]	
DP7	多様なテーマに対する調査結果の分析から発想し、デザインの企画立案を総合的に表現することができる。



15週間ポストンサマーセッション留学プログラム

これは、環境デザイン学科が示す「ディプロマ・ポリシー」に沿って科目を配置したものです。

※2：学科コアと併記、コース履修推奨科目